

ダッソー・システムズ、RWTH アーヘン工科大学と提携 未来の人材のためのシステムエンジニアリングスキルを育成

- RWTH アーヘン工科大学はダッソー・システムズの **3DEXPERIENCE** プラットフォーム・オン・ザ・クラウドを統合し、最大 **13,000** 人の機械工学専攻の学生を対象に教育課程を実施
- 欧州屈指の工科大学との **10** 年間の協業により、学生に実践的な学習機会を提供し、将来の職業に活かせるスキルを取得
- ジェネレーティブ・エコノミー（生成経済）における複雑な製品の開発を加速させるため、モデルベースのシステムエンジニアリングのスキルの需要が拡大

※本リリースは、仏ヴェリジー=ヴィラクブレーにて現地時間 2025 年 3 月 12 日に発表した[リリース](#)の日本語参考訳です。

[ダッソー・システムズ](#) (Euronext Paris: FR0014003TT8, DSY.PA、以下ダッソー・システムズ) は本日、欧州屈指の工科大学の一つであるアーヘン工科大学 (RWTH Aachen University) の機械要素・システム工学部 (Chair and Institute for Machine Elements & Systems Engineering: 以下 MSE) と、ドイツの未来の人材育成に向けたエンジニアリングおよび産業用製品開発力向上のため 10 年間提携することを発表しました。

MSE は、ダッソー・システムズの 3DEXPERIENCE プラットフォーム・オン・ザ・クラウドを導入し、RWTH アーヘン工科大学の最大 13,000 人の機械工学の学生を対象とした教育課程に統合します。この提携により、モデルベースシステムエンジニアリング (MBSE) を備えた 3DEXPERIENCE プラットフォームは同大学の教育課程において中核の技術となります。MSE と提携する講義では、最新のバーチャルツイン・アプリケーションを統合した MBSE で、学生や若手のエンジニア向けにトレーニングすることができます。3DEXPERIENCE プラットフォームは、設計を物理および AI ベースのシミュレーションと連携させ、システムパラメーターのトレーサビリティを 1 つの共同環境で可能にします。

また学生は、あらゆる産業分野の職業に応用できる実践的な学習を通じて、就業後の長期間の研修プロセスを不要にします。

さらに、MSE とダッソー・システムズの共同研究活動により、モデルベースのシステム工学の手法とプロセスを強化します。同研究により開発された新技術は、システム工学センター（CSE）によって産業界に適用されます。CSE は RWTH アーヘン工科大学キャンパスにある学際的な拠点で、工学の実践を推進するために学术界と産業界の連携強化を行っています。

RWTH アーヘン大学機械要素・システム工学研究所（MSE）所長のゲオルク・ヤコブズ教授は、次のように述べています。「AI を活用したシームレスなデジタル製品開発プロセスへの転換には、MBSE の手法とツールに精通したエンジニアが必要です。そのため、3DEXPERIENCE プラットフォームのツールチェーンを使用することにしました。本学とダッソー・システムズとの提携は、主要な技術系大学としては最大規模のものとなり、今後数年間、産業界のイノベーションを強化することになるでしょう」

MBSE は、自律走行車両、航空機、医療機器、その他の機械、電子および、ソフトウェアを統合したシステムの効率的な開発を支える重要な技術として注目されています。複雑な製品開発において経験と循環性の原則を採用しており規制や競争が激しい市場の企業にとって、MBSE における高度な設計およびシミュレーションのスキルを持つ人材は不可欠です。

ダッソー・システムズの 3DEXPERIENCE Edu バイス・プレジデントの ヴァレリー・フェレは、次のように述べています。「ジェネレーティブ・エコノミー（生成経済）において、システムエンジニアリングの習得は産業革新に必要不可欠です。RWTH アーヘン工科大学の MSE および CSE との提携を通じて、次世代のエンジニアに適切なスキルを提供することで、能力格差を改善し、学生の雇用機会を拡大し、ドイツの産業変革を加速するために貢献します。これこそ、3DEXPERIENCE プラットフォームとクラウド技術を体現するものです」

本提携は、ドイツ・ノルトライン＝ヴェストファーレン州にあるアーヘンで開催されたドライブトレイン技術、システムエンジニアリング、風力発電ドライブに注力したイベント [CWD & DSEC 2025](#) で発表されました。

（以上）

ダッソー・システムズの 3DEXPERIENCE プラットフォーム、3次元設計のソフトウェア、3D デジタル・モックアップ、プロダクト・ライフサイクル・マネジメント（PLM）ソリューション等について、詳しくは[ホームページ](#)をご覧ください。

ダッソー・システムズとつながるソーシャル・アカウント
[Facebook](#) [LinkedIn](#) [YouTube](#)

ダッソー・システムズについて

ダッソー・システムズは、人類の進歩を促進する役割を担う企業です。1981年の設立以来、同社はバーチャル世界を開拓し、消費者、患者、市民などすべての人々の現実世界をより良い方向へと導いてきました。ダッソー・システムズの 3DEXPERIENCE プラットフォームを通じて、あらゆる規模、業界の 37 万のお客様が協力し、製品やサービスを創出、製造することで持続可能な革新を生み出し、社会に対して意義のある影響をもたらすことができます。より詳細な情報はホームページ、<https://www.3ds.com/ja/>（日本語）、<https://www.3ds.com/>（英語）をご参照ください。

報道関係者お問い合わせ先：

ダッソー・システムズ株式会社 広報 山口令奈

E-mail: reina.yamaguchi@3ds.com

TEL: 03-4321-6650 または 03-4321-3506 (マーケティング代表)

ダッソー・システムズ株式会社 広報代理

ホフマンジャパン株式会社

担当: 坂井 / 村住 / 太田

E-mail: 3DS_PR_JP@hoffman.com